登壇者のプロフィール

第１部　基調講演　　「サステイナブルなデスティネーションになるために－コペンハーゲンの旅－」

講師：Kit Lykketoft 氏

【現職】 ワンダフルコペンハーゲン（コペンハーゲンコンベンションビューロー）、コンベンションディレクター

【略歴】 2017年コペンハーゲンコンベンションビューローディレクターに就任し、以来国際会議やイベントの誘致活動に従事。業界の成長を促すことで新たな価値をMICE業界に生み出し、旅行者、市民やディスティネーションが協力することで持続可能な社会の実現に向けた課題解決を目指している。
コペンハーゲン大学で歴史と人類学の修士号を取得。
オックスフォード大学・HEC経営大学院にて経営学修士号（M.Sc）を取得。

第２部　パネルディスカッション　「サステイナビリティの観点から考える、MICE誘致について」

コーディネーター：矢ケ崎　紀子 氏

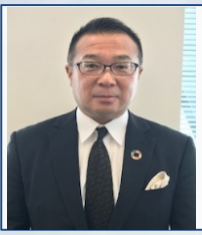
【現職】 東京女子大学現代教養学部国際社会学科　教授
国土交通省交通政策審議会委員。東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会経済・テクノロジー委員会委員、東京の観光振興を考える有識者会議委員、東京都MICE連携推進協議会委員　ほか。

【略歴】 九州大学大学院法学府政治学専攻修士課程修了。株式会社住友銀行、株式会社日本総合研究所総合研究部門　上席主任研究員、国土交通省観光庁参事官(観光経済担当)(官民人事交流)、東洋大学国際観光学部教授を経て、2019年4月から現職。

パネリスト：鈴木　紳介 氏

【現職】 Country Director Sustainable Brands Japan
株式会社博展　サステナブル・ブランド企画推進室長

【略歴】 早稲田大学理工学部卒業後、リクルート入社。その後起業し20年間IT企業のマーケティング、ブランド、営業戦略の企画・実施に従事。2012年より株式会社博展で新規事業、デジタル事業、グローバル戦略を担当。2015年にサステナブル・ブランド(SB)創設者のコーアン氏と出会い、翌年SB-Japanを立ち上げ、2017年から毎年SB国際会議をプロデュース。イベント分野におけるサステイナビリティの実践にも注力。



パネリスト：田辺　正幸 氏

【現職】 株式会社プリンスホテル　セールス＆マーケティング本部ジェネラルマネジャー

【略歴】 新潟県五泉市出身、1992年早稲田大学卒業、同年株式会社プリンスホテル入社。国内大手ホテルチェーンの中でもいち早くMICE事業に取り組み、多くの受注実績を挙げることで、高い評価を得ているプリンスホテル。MICEの受注を増やすことで様々なビジネスが創出され、未来の東京、日本の活力を育てる一翼を担うと確信し、MICE事業を力強く推進。

パネリスト：田口　真司 氏

【現職】 エコッツェリア協会　事務局次長　SDGｓビジネス・プロデューサー
三菱地所株式会社　開発推進部　マネージャー　エリアマネジメント推進室

【略歴】 1972年岐阜市生まれ。2010年３月にワールドカフェによる対話会を開始。企業で働く人や学生、NPO、主婦などあらゆる属性の人たちを集め、毎月テーマを変えたイベントを主催。未来の社会について対話し、新たな価値創造に向けた活動を実施。2013年2月から現職。丸の内をオープンイノベーションの街にすべく、３×３Lab Futureの運営業務を通じ、社会的ビジネス創出に向け活動中。

パネリスト：坂本　和也 氏

【現職】 森ビル株式会社　アカデミーヒルズ事業部業務推進グループ　課長
Destination Marketing Organiation(DMO)六本木事務局長、東京都MICE連携推進協議会拠点部会部会長
東京都MICE開催に係る環境配慮ガイドラインワーキンググループメンバー

【略歴】 1987年森ビル株式会社入社。1996年より、現在の部署にて自主イベントの企画運営、貸会議室事業の立上、六本木アカデミーヒルズ、虎ノ門ヒルズフォーラム等の施設設計および運営の計画業務に携わる。2014年10月にMICE誘致による地域活性化を目指し、赤坂・麻布・六本木地域の民間企業とともにDMO六本木を設立し、現在同団体の事務局長を務める。

パネリスト：玉井　和博 氏

【現職】 立教大学観光研究所　特任研究員
観光庁「観光産業革新検討会」座長、東京の観光振興を考える有識者会議委員、東京都MICE連携推進協議会委員、埼玉県「観光づくり基本計画推進委員会」委員長　ほか

【略歴】 1971年立教大卒、京急不動産～Hｸﾞﾗﾝﾊﾟｼﾌｨｯｸﾒﾘﾃﾞｨｱﾝ取締役副総支配人～㈱楼蘭代表取締役社長～㈱ﾎﾃﾙ京急代表取締役社長兼ﾎﾃﾙﾊﾟｼﾌｨｯｸ東京総支配人～立教大学観光学部特任教授～大妻女子大学特任教授を経て現職

パネリスト：鈴木　誠司　（東京都産業労働局観光振興担当部長）